

# 平成20年度事業計画

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(社)日本半導体ベンチャー協会

社団法人化後4年目に入る本協会は、収支改善のために会員数増強キャンペーンの更なる展開、収益事業の漸進的な遂行、東北JASVA設立に伴う東北地区での活動強化並びに従来からのセミナー事業の安定的で着実な実施等を行い、活動の活性化を目指して下記事業を重点的に推進する。

1. 「半導体ベンチャー企業が行う事業に係る技術、知的財産権、企業経営及び企業再編型創業促進に関する調査研究並びに情報提供事業」として次の事業を行う。

## (1) セミナー事業

### 1) アクションセミナー：

半導体市場予測 FPD 市場予測 上場記念セミナー の3テーマで年間3回実施する。  
また必要に応じて特別セミナーも実施する。

### 2) IP・設計委員会セミナー：

原則として毎月1回実施する。テーマは半導体技術動向と市場予測、アプリケーション市場の技術動向と市場予測、等の中から適宜選定する。

### 3) JASVA Day シリーズ

JASVA Day 大阪：セミジャパン主催 SEMI FORUM JAPAN 2008 を協賛し、その中で大型のセミナーを開催する。

月日：平成20年6月19日 場所：グランキューブ大阪

テーマ：ベンチャー経営の三大要素を探る

開会挨拶 飯塚哲哉

JASVA 会長/ザインエレクトロニクス(株)代表取締役

基調講演「営業利益率向上に科学技術の成果を活かす」

京セラ(株)相談役 西口泰夫

講演1：「ベンチャー企業成功の秘訣」

JASVA 理事/(株)産業タイムズ社専務取締役編集局長 泉谷 渉

講演2：「LCD ドライバのグローバルマーケティング」

JASVA 理事/Magnachip Semiconductor(株)代表取締役 今村善雄

講演3：「世界と勝負！日本流ベンチャー」

JASVA 副会長/(株)インターテック代表取締役 佐藤和樹

パネルディスカッション

パネラー 泉谷渉、今村善雄、佐藤和樹

JASVA 副会長/(株)システム LSI センター代表取締役 河崎達夫

JASVA Day 東北： 東北 J A S V A 設立に伴う決起セミナーを仙台で開催予定。

2008年6月30日、仙台市情報産業プラザ（アエル）

プログラム

来賓挨拶 東北経済産業局局長 赤津光一郎氏（予定）

講演 「東北における半導体産業の発展」（仮題）

（株）東芝（依頼中）

講演 「MEMS 事業分野におけるベンチャー企業のビジネスチャンス」

小切間正彦氏 （株）メムス・コア 専務取締役

講演 「ナノテクの現状と未来」

川添良幸氏 東北大学 教授

講演 「FPD（フラットパネルディスプレイ）技術の動向と将来展開」

菰田 卓哉氏 松下電工（株） 先行技術開発研究所 技監

講演 「ニッポン半導体の将来性と新たな研究開発」（仮題）

大見忠弘氏 東北大学 名誉教授/未来科学共同研究センター客員教授

JASVA Day 東京： 10月頃に首都圏にて開催の予定。

講演数件とベンチャー企業の発表数件を予定。

JASVA Day 九州： 11月頃に九州にて開催の予定

講演数件とベンチャー企業の発表数件を予定

## （2）半導体ベンチャー創業支援事業

### 1）技術者交流会

名称（案）Japan Electronics Engineers Networking (JEEN)

パーティ形式の交流会とする。毎回興味を持てるテーマについて語り合う。

参加者は技術者、経営者、営業関係者、金融関係者、学者、学生等を想定

キーワードは「つなぐ」「学ぶ（知る）」「遊ぶ」

### 2）創業支援チームによるコンサルティング事業

起業を目指す個人、あるいは起業間もないベンチャー創業者に対して、下記に挙げる項目に関するコンサルタント事業を行う。コンサルタントには JASVA ボランティア事務局メンバーの税理士、ベンチャーキャピタリスト等を中心とする専門家が担当する。

資金調達 事業戦略・事業計画 I P・知的財産 起業実務

労務実務 法務実務 税務実務 株式公開実務

## （3）半導体ベンチャーに関する調査報告書作成事業

日本の半導体、FPD 関連のベンチャー企業の実態を調査し報告書にまとめる。報告書は会員及び関係各機関に配布する。その他希望者に対しては頒布する。

調査及び報告書作成実務は外部調査会社に委託するが、広報委員会が当事業の推進実体となり、調査内容の吟味、調査進捗フォロー等を行う。

## （4）情報提供事業

Web やメールマガジンによる時宜を得た情報提供、紙媒体による月次情報提供ならびに四半期情報提供を行う、と同時に半導体ベンチャーを支援するための各種事業の成果普及を図るための結果報告等も行う。

- 1) 定期刊行物の発行。  
JASVA マガジンの発行 四半期毎  
JASVA 通信の発行 毎月発行
- 2) メールマガジンの配信 週一回を目処に随時行う
- 3) 会員名簿の発行 2007 年版を発行する
- 4) ホームページの運営

2. 「半導体ベンチャー企業が行う事業に関する投資機会の拡大及び資金調達環境の提供」事業

1. 項の(1)3) で述べた「JASVA Day 東京」を開催し、ベンチャー企業とベンチャーキャピタル、投資会社等とのマッチング機会を提供する。

3. 「半導体ベンチャー企業が行う事業に関する共同研究開発、技術交流及び人的交流の促進並びに展示会等による事業交流機会の提供」事業として下記の事業を行う。

(1) 分野特化委員会活動

- 1) ディスプレー委員会 少人数制のディスプレイ技術に特化した情報交換会を行う。
- 2) 高周波アナログ委員会 高周波・アナログ技術に特化したセミナーを実施する。

4. 「半導体ベンチャー企業が行う事業に関する事業環境改善の促進」事業として下記事業を行う。

(1) EDA ツールリモート利用

5年の期限を昨年度でむかえた財団法人福岡県産業・科学技術振興財団(ふくおかIST)が運営する「システムLSI設計開発総合センター」に設けられる「ベンチャー用試作・検証ラボ」の設計ツールを首都圏で遠隔利用するための事業が本年度も継続するよう依頼交渉をしていく。

(2) 合同企業説明会

北九州市、福岡市、横浜市において各地方自治体の協力を得て行う。

関東地区で合同企業説明会開催のフィージビリティ・スタディを実施する。

(3) 収益事業の推進

協会財務体質の強化を図るため、次の事業を収益事業(会員からも参加費徴収)として位置づける。

アクションセミナーのうち市場予測・動向セミナー

合同企業説明会

新規事業の開拓(例;新人技術者教育等)

(4) 半導体関連団体、関係諸機関との連携強化

1) 経済産業省商務情報政策局情報通信機器課・・・連絡を密にする。

2) その他自治体、団体・・・相互協力を積極的に展開する

福岡県、北九州市、神奈川県、横浜市等と連携する

JEITA、SIRIJ、DAFS、セミジャパン、EOY、e-連携 等

(5) 会員獲得キャンペーンの展開

昨年に引き続き、本年も継続して強力に推進する。

以 上